

APRICOT - APAN2015がやって来る

ヤァ!ヤァ!ヤァ!

の前に

**APRICOT2014 はバンコクの予定でしたが
バンコクでの開催はなくなりました**

開催地はPetaling Jaya, Malaysiaです。

APRICOT - APAN2015がやって来る

ヤァ!ヤァ!ヤァ!

いつ？

2015年2月24日(火)~28日(金)
Workshop

2015年3月2日(月)~5日(金)
Conference

どこで？

福岡県福岡市

Workshop JR九州博多シティ

Conference 福岡国際会議場

だれが？

主催

**Asia & Pacific Internet Association (APIA)
Asia-Pacific Advanced Network Limited (APAN)**

ホスト

APRICOT-APAN 2015 日本実行委員会

だれが？

APRICOT-APAN 2015 日本実行委員会

委員長

細谷僚一(インターネットマルチフィード株式会社代表取締役副社長)

委員

石田慶樹(日本インターネットエクスチェンジ株式会社代表取締役)

岡村耕二(九州大学情報基盤研究開発センター副センター長)

北村泰一(独立行政法人情報通信研究機構)

後藤滋樹(早稲田大学理工学術院基幹理工学部情報理工学科教授)

鶴巻悟(BBIX株式会社)

松崎吉伸(株式会社インターネットイニシアティブ)

前村昌紀(一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンターインターネット推進部部長)

山下達也(NTTコミュニケーションズ株式会社先端IPアーキテクチャセンタ所長)

事務局

スコット・マクドナルド(株式会社イーサイドイベント事業部部長)

なにを？



APRICOT・APAN 2015

APAN (Asia-Pacific Advanced Network)

<http://www.apan.net/>

Asia-Pacific Advanced Network (APAN)は、1997年に活動を開始した学術ネットワークプロジェクトの相互接続を調整する団体です。アジア太平洋地域内の学術ネットワーク関わるあらゆる分野の研究者が協力して、ネットワーク基盤から応用までの幅広い情報を共有して研究活動を行ってきました。その一例として、IPv6を直接に回線上で運用する実験を、APANは既に1997年から開始しています。

APAN会合は年2回行われています。会合において研究活動を発表し、その結果を共有し、また結果の改善のための討論を行なう場としてAPAN会合が活用されています。会合は通常、5日間にわたって開催されます。5日間連続してセッションを運営する医療作業部会その他、通常は木曜日終日を利用して行なわれるNetwork Engineering Workshopにより、ネットワークの最新技術の動向を把握できます。また、各国の回線敷設計画、あるいは増速計画の情報を交換し、それがもたらす影響を話し合うこと等が行なわれます。

APAN会合に参加されると、ネットワーク技術のみならず、高速あるいは超高速ネットワークが一般生活におよぼす影響を各作業部会の発表からうかがい知ることが出来ます。これは、通信事業者あるいはコンテンツプロバイダーの皆様が、今後の企業戦略をたてる上で重要な情報を得ることになると考えています。

なにを？



APRICOT・APAN 2015

The Asia Pacific Regional Internet Conference on Operational Technologies (APRICOT)はアジア太平洋地域でインターネットに関わる人々のフォーラムで、1996年にシンガポールで最初で開催されて以来、毎年開催場所を変えながら開催されています。インターネットはファイバ事業者やISP、イントラネットやモバイルネットワーク、ホスティング事業者やサービス事業者、ベンダーやソフトウェア開発者等が複雑に連係しつつ様々な技術要素で構成されています。この驚く程複雑なシステムを日々安定的に運用し、将来に渡って発展的に継続させていくには、世界の先駆者に学び、またお互いの経験を共有する事が不可欠です。APRICOTはその様な知見を必要とする人々にセミナーやワークショップ、チュートリアルやカンファレンスセッション等を提供しています。

プログラム内容は毎年その時々が必要に応じて変わってきていますが、技術者向けのトレーニングではBGPルーティングやネットワーク運用、ネットワークセキュリティ等のワークショップを開催したり、IPv6やDNS/DNSSEC、WiFiやMPLS、DoS対策やIPアドレス資源管理等のチュートリアルが開催したりしています。カンファレンスセッションでは、最近の研究動向や標準化動向から、運用や計測、サービスの提供状況等、各ネットワークでの経験が共有される技術的なセッションが多くなっています。APRICOTでは多くのネットワーク事業者が集まるため、相互接続の動向やISPやIXの紹介を行う様なセッションも開催しています。実際に顔を合わせて交渉する良い機会でもあるので会期中に相互接続の調整も行われている様です。

なぜ？

■ 開催趣旨

APRICOT・APAN 2015

APRICOT とAPANを同時に開催することで、異なる要素を持つ二団体それぞれの利点を活かした、**アジアでも最大のインターネットに関する国際会議**が実現できます。**アジアに対して日本の存在感をより大きく示す**だけでなく、世界各国からの参加者と交流し、**日本以外で流通している情報を得る**など、新しい研究や**海外とのビジネスリレーションを得るきっかけ**を設けることが可能になります。このように、参加者同士が、インターネットの最新情報を共有したり、様々な分野と提携する切り口が得られることを目的としてAPRICOT-APAN 2015 を開催いたします。



どのように？

APRICOT-APAN 2015
All Japanで取り組んでいます！

九州のコミュニティにお願いしたいこと

APRICOT-APAN2015を迎え撃つ😊

どのように？

迎え撃つって？

参加する

協力する

協賛する

どのように？

協力する？

ネットワークの構築

ネットワークチームへの参加

協力をお願いします！！